

様式07 実施報告書

情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	主催団体	行事形式(※)	行事名
H010	中国総合通信局	⑨	サイバーインシデント対応トレーニングin広島
開催日	開催場所	行事参加人数	Webサイト・URL
5月26日	広島市 (広島YMCA国際文化センター 2号館 コンベンションホール)	43名	https://www.soumu.go.jp/soutsu/chugoku/hodo_2025/01sotsu08_01001737.html

行事実施概要・アピール等

○情報通信業、放送業、金融機関、教育機関、行政関係者など、様々な分野の企業・団体から定員40名に加え、見学者3名を含めた計43名の参加がありました。参加申込みは、締切りの1週間前には定員に達し、サイバーセキュリティのインシデント対応に対する社会的関心の高さが伺えました。

○本イベントは、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）のサイバーセキュリティ研究所ナショナルサイバートレーニングセンター長である園田道夫氏が講師を務め、最初に『インシデント対応基本のキ』と題して、最近のサイバー犯罪の動向、それに対する初動対応等について講義いただきました。

○講義に続いて、グループディスカッションが実施され、社内で発生し得る複数の課題について、問題点の整理と必要な対策に関する議論を行い、各グループで議論の成果を発表してもらいました。ディスカッションの場では、違う業界の参加者同士で積極的に意見を交わし、多様な視点からの気付きや提案が次々に飛び交うなど、熱気に満ちた活発な議論が展開されました。

○イベント終了後に実施した参加者アンケートでは、イベントの内容について、約83%の方から「大変良い」、「良い」との回答があり、「自社の職員にもこのようなトレーニングを受けさせたい」など、前向きな回答が多く寄せられました。また、今後のインシデント対策に関する意見も寄せられ、本イベントを通じて、参加者のセキュリティ意識の向上や課題への認識が深まる機会となりました。

○会場内には、CYDER（実践的サイバー防御演習）の展示スペースを設け、希望者がCYDERの一部を体験しました。



【講師】NICTナショナルサイバートレーニングセンター長 園田氏



【展示の様子】